

---

## 平成 30 年 北海道建築士会 まちづくり委員会WEB会議-2 議事録

開催日時：平成 30 年 9 月 1 日（土） 16：30～18：20

開催場所：層雲閣グランドホテル 又は 各自の自宅や職場

出席者：＜担当常務 兼 委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞山田 直登（空知）

＜委員＞石塚 尚也（恵庭）、杉島 久則（檜山）、北野 学（名寄）、高橋 真美（北見）

---

### ＜協議事項＞

#### 1. 全道大会（士別大会）分科会について（針ヶ谷）【16：30～17：10】

○担当 ◎北野、石塚、杉島、山田

○日時 平成 30 年 10 月 6 日（土）

○場所 剣淵絵本の館（士別グランドホテルで受付、バス移動）

○テーマ 「マチの知名度アップから学ぶ！！ 未来へつなぐまちづくり」

○テーマコメント

「サフォークのまち」の士別、「絵本の里」の剣淵、「全日本玉入れ選手権」の和寒。士別支部を構成する 1 市 2 町はマチの特色を自らつくり上げ、知名度アップにつなげています。こういった活動は、地理的条件や歴史的背景に依存しないポジティブなまちづくり例として、全道どこの市町村でも参考にできるのではないのでしょうか。

B 分科会では、「絵本の里」の拠点であり、公共建築優秀賞を受賞した「剣淵絵本の館」を会場とし、1 市 2 町それぞれのマチの知名度アップに貢献された方々から、そのきっかけ、現在に至る道のりや苦労などのお話を伺うとともに、参加者も交えながら意見交換を行い、未来へつなぐまちづくりビジョンについて語り合いたいと思います。

9：45 まちづくり委員 士別グランドホテル集合

10：30 受付（大会受付及び分科会受付後バス乗車）

11：00 バス移動（士別グランドホテル～剣淵絵本の館）

11：30 剣淵絵本の館到着、昼食及び各自館内自由見学

12：15 開会あいさつ

12：20 講演（剣淵町長、サフォーク研究会 井上氏（市議）、和寒の方）

13：20 意見交換会

13：55 閉会あいさつ

14：00 バス移動（剣淵絵本の館～士別市民文化センター）

14：30 士別市民文化センター到着

※詳細は別紙による

[01\\_B分科会司会進行表.doc](#)

[02\\_B分科会確認事項.docx](#)

<意見>

- ・講師依頼作成のため講師の所属、役職、氏名が分かりしだいメーリングにアップすること
- ・9/7までに実行計画書及び予算書を事務局に提出する
- ・講師は11:30に集合とする
- ・講師の弁当を予算に入れる
- ・講師が懇親会に参加するか確認する
- ・講師プロフィールを作成するので講師に写真や文書を依頼する
- ・講師へ会場のWindowsパソコンで発表することを伝える。USBメモリか事前にデータをいただく
- ・参加者への配付資料がないか確認すること。あるのであれば早い時期にデータをいただくこと
- ・会場設営及び撤去は支部おまかせして良いか確認する
- ・本会場はシアター形式、食事会場はテーブル席形式とする
- ・昼食会場の広さが気になるので会場設営図作成時に検討すること
- ・スケジュール上、会場で弁当を食べるのが原則
- ・参加者で弁当を注文していない方の配慮が必要。秋吉さんから参加者名簿（弁当数含む）来てから、場合によっては事務局と検討する
- ・もし弁当が足りないようであれば、石塚委員が車で弁当購入することも想定する
- ・当日は懇親会の後、まちづくり委員で反省会を行う。予約担当は北野委員

○担当割当て及びスケジュール

【準備】

CPD申請用紙（8/末：秋吉）、会場設営計画（9/6：北野）、  
実行計画書・予算計画書（9/6：針ヶ谷）、  
意見交換会の企画（9/中：北野、山田）、  
講師プロフィール作成（9/中：北野）、プログラム作成（9/中：針ヶ谷）、  
出席者名簿作成（9/中：秋吉、針ヶ谷）、前垂れ（9/中：針ヶ谷）、  
講師依頼文（針ヶ谷、秋吉）

【当日】

総合司会（北野）、バスでのガイド役（後志支部等2名、北野・針ヶ谷）、受付（山田、杉島）  
資料・前垂れ印刷（事務局）、撮影係（清水）  
会場設営・タイムキーパー（石塚）、閉会あいさつ（清水）、パソコン操作・設営（高橋）、パソコン・プロジェクター（事務局）、CPD用紙（事務局）、大会式典B分科会報告（北野）

2. 景観まちづくり塾について（針ヶ谷）【17:10～17:50】※東西アスファルト事業協同組合協賛

○担当：清水、山田、石塚、針ヶ谷

○日時：平成30年10月20日（土）

○場所：札幌・小樽（会場未定）

○参集規模：50名

○内容：一般市民に景観まちづくりや魅力的な景観資源を守り育てていくことに興味をもっている  
ただきっかけとなる場となることや、これからの景観まちづくりのリーダーとなる人

材（建築士）への景観教育を目的とする。今年もバス移動や散策により、名建築見学（中山眞琴氏のオフィス）や、小樽市内の景観スポットをめぐるとともに、景観まちづくりのガイダンス、景観スケッチなども行う。

※詳細は別紙による

[03\\_H30\\_まち塾企画書 Ver1.0\\_180820.doc](#)

[04\\_H30\\_東西アス委員会助成申請額一覧\(決定\).xlsx](#)

<意見>

- ・別紙企画内容で合意する
- ・受付担当（高橋委員、石塚委員）とする

### 3. 高校生建築デザインコンクールについて（針ヶ谷）【17：50～18：00】

○担当 ◎針ヶ谷

○日時 運営委員会 5月・12月、選定委員会 9月

○概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、5月・12月の運営委員会、9月の選定委員会へ委員を派遣する。

○運営委員会

・開催日 平成30年5月29日（金）10：00～11：30

・開催場所 北海道庁10階 建設部A会議室

・内容 募集要項について協議し、下記のように決定した。

課題 「北海道立十勝エコロジーパーク内の屋外トイレ」

音更町十勝川温泉に隣接する「北海道立十勝エコロジーパーク」内の「フワフワドーム」の施設利用者が主に利用する屋外トイレ（延床面積25～30㎡）を設計する。

募集 平成30年8月20日（月）～8月31日（金）

賞 最優秀賞作品賞1点、優秀作品賞3点、佳作4点、特別賞2点

公開 平成31年1月15日（火）16日（水）

北海道庁1階道政広報コーナーにて応募全作品の展示会を開催

○選考委員会

・開催日 平成30年9月10日（月）10：30～15：00

・開催場所 道庁赤れんが庁舎2階1号会議室

・派遣者 針ヶ谷

※詳細は別紙による

[05\\_高校生建築デザインコンクール募集要項.pdf](#)

### 4. その他（針ヶ谷）【18：00～18：10】

○次回委員会について

委員会開催予定だった10/20を景観まち塾とした。原則同日開催とするが、協議事項が残るようであれば後日改めて委員会を開催することとする。

○北海道建築士原稿依頼あり（まちづくりフォーラムについて 締切 9/28）

思いの強い担当責任者の清水さんからの寄稿が望ましい。ただ役割分担が集中しているので、場合によっては石塚委員か杉島委員が寄稿する。

《連絡事項》

1. 連合会まちづくり委員会について（針ヶ谷）【18：10～18：15】

①連合会まちづくり委員会 年3回

第1回委員会 8月9日（木）開催済み（まちづくり賞予備審査、全国大会について）

※詳細は別紙による

06\_連合会まちづくり委員会記録（第1回）.docx

②全国大会セッション（まちづくり委員会担当）

・開催日時 平成30年10月26日（金）10：00～12：00

・場 所 大宮ソニックシティ・ビル棟

・担当セッション

(1) 歴史景観まちづくりセッション（景観まちづくり部会）

(2) 防災まちづくり部会セッション（防災まちづくり部会）

(3) 第6回全国ヘリテージマネージャー大会（歴史まちづくり部会）

(4) 空き家まちづくりセッション（街中まちづくり部会）

(5) 福祉まちづくりセッション（福祉まちづくり部会）

※詳細は別紙による

07\_全国大会セッション資料.pdf

2. 全国大会函館大会について（針ヶ谷）【18：15～18：20】

函館大会にて本部まちづくり委員会は「エクスカージョン」を担当している。清水副委員長が函館大会実行委員会の部会長を務めている。函館大会にてまちづくり委員としてどのように関わるかは未定。